

舞洲スポーツアイランド活性化についての提言 ～人工島からスポーツアイランドへ～

大阪経済大学 相原ゼミB

永野 義和 柿谷 雄暉 吉田 光伸 江渕 起史 井出 大貴 澤邊 智哉

目次

- 1.緒言
- 2.舞洲の現状
- 3.舞洲の課題
- 4.研究目的
- 5.提言
- 6.今後の展望

“舞洲”とは？

⇒大阪府の北西に位置する人工島

舞洲



府民共済スーパーアリーナ



舞洲ベースボールスタジアム



テニスコート



バーベキュー施設



キャンプ場



障がい者スポーツセンター



その他にも

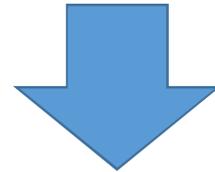
- ・大阪の市街地から車で20分弱
- ・すぐ近くにUSJや海遊館



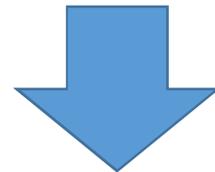
⇒決して立地は悪くない！

では、何がいけないのか？

2000年代初頭、大阪市は“舞洲”メイン会場とし、
2008年の夏季オリンピック開催を目指し招致を開始



しかし、大阪市の財政難や
交通アクセスの悪さなど諸問題が発生



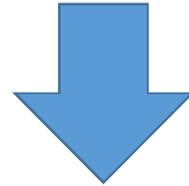
結局、開催地は北京に決定
大阪市は最下位で落選という結果に

この結果

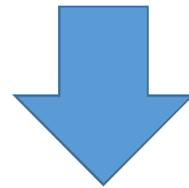
- 取り残されたスポーツ施設
- 未処分の空き地
- 車でしか行けないアクセスの悪さ

⇒ “**陸の孤島**” と呼ばれるように

大阪市は土地や施設を民間に貸し出すことに



大阪を拠点とするプロスポーツチームがこれに注目



その結果、3つのプロスポーツチームが舞洲に集結



Cerezo
OSAKA



“舞洲”は新時代のスポーツ拠点として

再び注目を集めている！！

しかし

- ・交通手段が車orバス
- ・電車が通っていない
- ・飲食店がない
- ・コンビニが2軒のみ

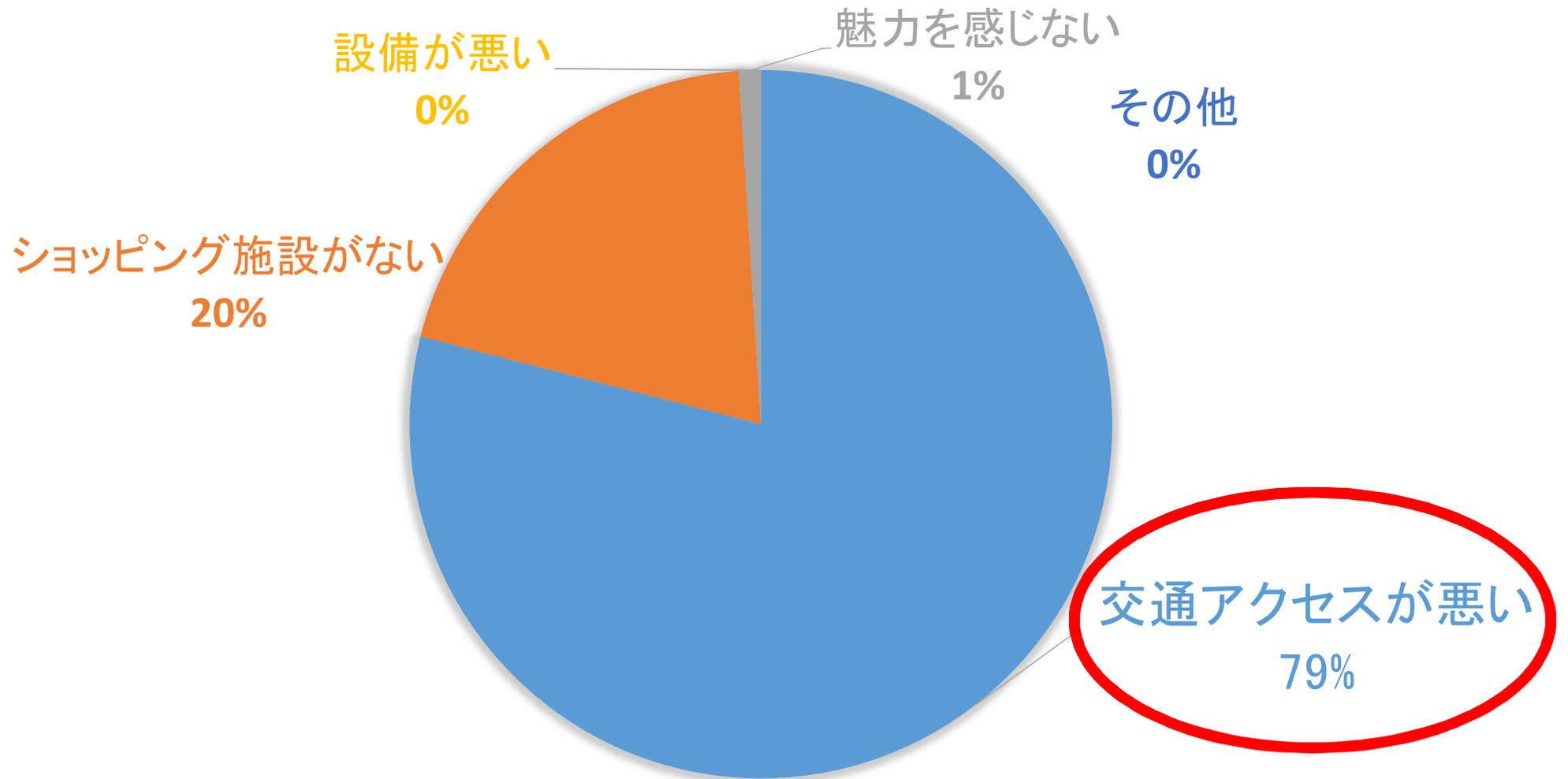


⇒課題も多く残っている・・・

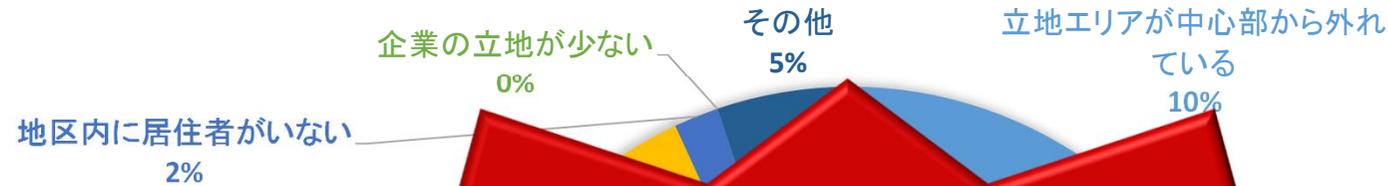
舞洲には**3つ**の大きな**課題**がある！

- ① 交通アクセスが非常に悪い
- ② 土地の有効活用ができていない
- ③ 3チーム合同のイベントが未知数

舞洲についての不満は？



舞洲の特徴について、 欠点と感ずるものはどんなところですか？



大多数の人が交通アクセス
に不満を持っている！

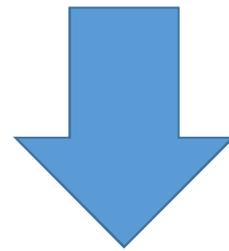
交通(電車、バス)
でのアクセスが悪い
43%

周辺環境に大規模な物流施設が
あり、大型車両の通行が多い
9%

大阪市の動向

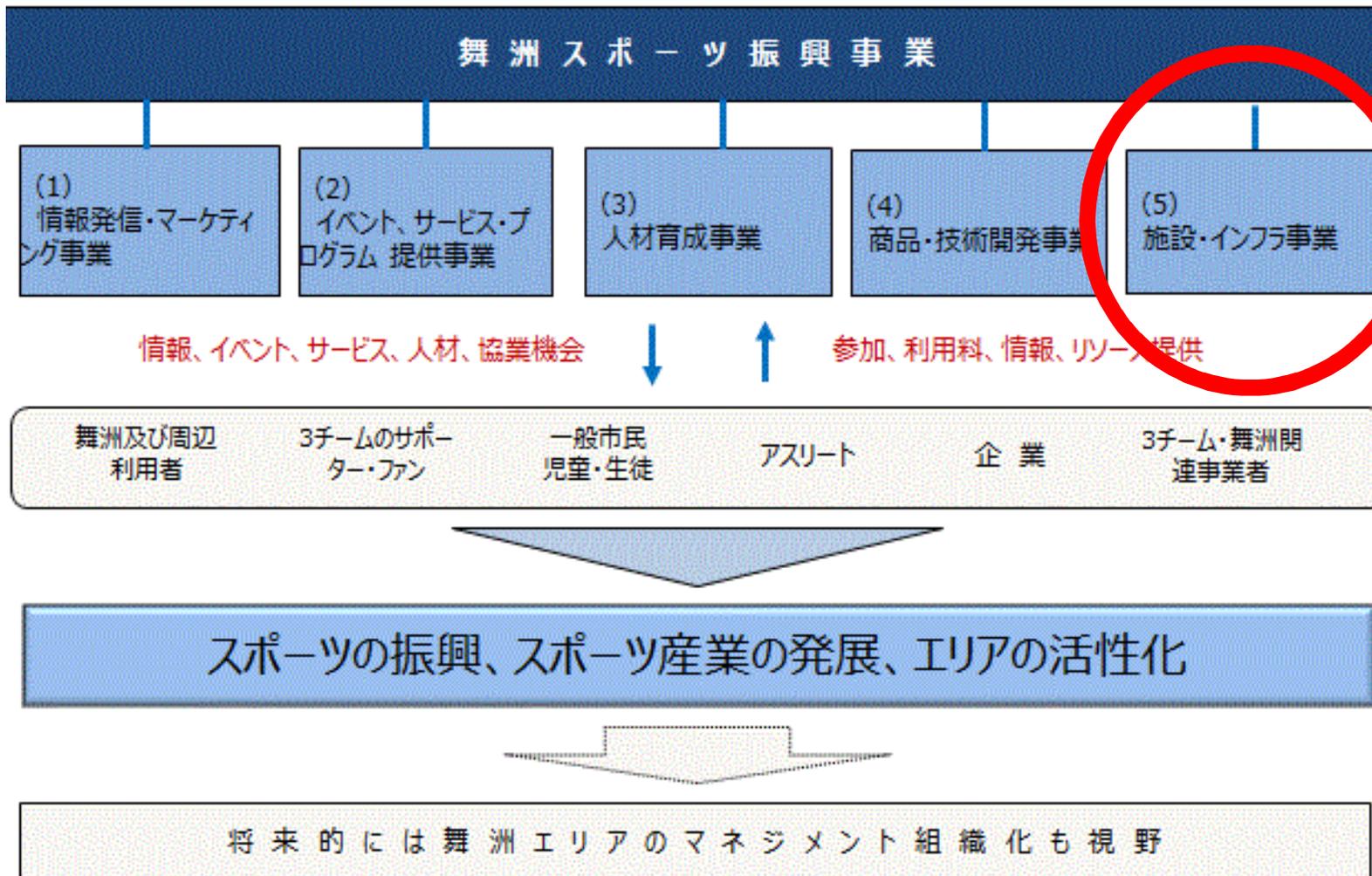


大阪市と3つのプロスポーツチームが連携し**舞洲**
スポーツ振興事業を行うことを今年の9月に発表



今後は大阪市とプロスポーツチームなどで役割分担を
協議しながら、可能な事業から順次実施していく予定

舞洲スポーツ振興事業の体系



ここに着目！

なぜ施設・インフラ事業なのか？

- 事業例が不明確
- 具体的な改善策がない
- 大多数の人が交通アクセスに不満

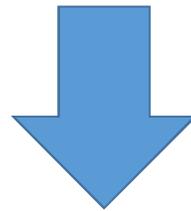
これらの結果から

交通アクセスの悪さを
最優先に改善すべき！



他の課題は・・・？

大阪市の舞洲スポーツ振興事業が
既に具体的な事業例を検討済み



我々は交通アクセスの改善のみに
焦点を当てる！

研究目的

1つの人工島に3つのプロスポーツチームが
集結しているのは今までに例がない



新時代のスポーツ拠点となるのでは？



“舞洲”の特性を活かした活性化案が必要

インタビュー調査(大阪市交通局)

大きな収益が見込めるイベント開催時



バスの増便が可能

⇒ 交通アクセスの悪さを改善するには

集客力のあるコンテンツが不可欠！

考察

我々が焦点を当てている

交通アクセスの改善には

集客力と資金が必要！

①集客力について



集客力のあるコンテンツとは？

スポーツ
観戦

企業イベント

音楽イベント

舞洲で行われた主なイベント

- ・第97回全国高校野球選手権大阪大会
大阪桐蔭vs履正社 約13,000人
- ・サマーソニック2016(音楽イベント)
8月20日(土) 38,000人
8月21日(日) 36,000人 合計 74,000人
- ・バブルラン大阪大会2016
7月23日(土) 15,000人
7月24日(日) 15,000人 合計 30,000人

どのイベントもある程度の

集客力はあったが、

交通アクセスの改善には至らず・・・

そこで我々は考えました！



日本初！

公道レースを開催すれば

良いのではないか？

なぜ公道レースなのか？

公道レース

常設サーキット以上の
集客が見込める！

市街地

観客動員
の増加

公道レースの例① モナコGP

- ・モナコ公国の市街地で開催するF1レース
- ・世界最高峰の公道レース
- ・優雅な街並みに加え、高い技術と集中力が必要な難コース
- ・開催期間中はモナコの人口の約7倍の20万人が訪れる！



公道レースの例② シンガポールGP

- ・シンガポールの市街地で開催されるF1レース
- ・F1唯一の市街地ナイトレースが魅力
- ・モナコGPと同様に観光客誘致の目玉
- ・経済効果は毎年約89億円～約96億円



舞洲でも開催できるのか？

Q1,道幅が狭いのでは？

OK!

他の市街地
コースも同じ

Q2,道路に凸凹が...

OK!

レースを面白く
する要素になる

Q3,騒音問題は？

OK!

住宅地がない
ため心配無用!

したがって、舞洲でも公道レースを
開催できる可能性がある！

だが、ここである問題浮上した。

インタビュー調査

勝見博光氏（大阪市都市魅力戦略推進会議専門委員）にインタビュー

道幅が狭すぎる！

カーブが急すぎる！



中央分離帯
が邪魔！



このままでは・・・

- ・道幅が狭く、追い抜きができない
⇒ 見所が少なくなり面白みに欠ける
- ・クラッシュの危険性が高い
- ・エスケープゾーンを設置できない



⇒ **コース面**での課題が多くある！

このような調査結果から、

我々は舞洲で**大規模なモータースポーツ**を

開催する事は**困難**だと判断

そこで我々は再び考えました！



F1のような**大規模なレース**でなければ、
舞洲でも開催できるのではないか？

以上のことから

舞洲に適した公道レースの開催

を提言します！

EVカーレースの開催

EVカーレースとは

- 「地球環境に配慮したレース」
- 二酸化炭素排出量はゼロ
- 2010年から開催されている
- 鉛電池搭載クラス等細かいクラス分けがある



舞洲におけるF1レースとEVレースの違い

EVカーレースは舞洲に適した
レースと言えるだろう！

・スピード

レース運び

インタビュー調査

相原氏（大阪府市 都市魅力戦略推進会議委員兼スポーツ部会長）にインタビュー

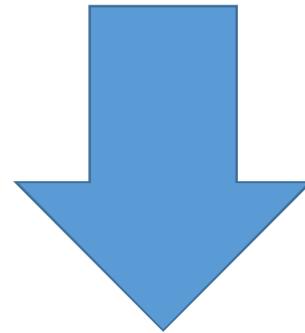
Q,舞洲でF1の公道レースは可能ですか？

A,道幅や路面状況など課題が多いため、現実的にはかなり厳しいです。

Q,では、EVカーによる公道レースは可能ですか？

A,課題は多くありますが、EVカーの特性などを考えると実現できる可能性はあります。

EVレースの開催によって一定のレース好きや車好きの客層は舞洲に呼び込むことができる



だが、これだけでは今までの観客動員数
を超えることは出来ない！

そこで！！

モータースポーツに

あまり興味がない人でも“面白い！”

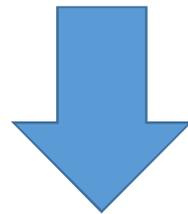
思えるレースも開催すれば良いのは？

そうすれば

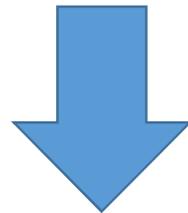
舞洲に様々な客層を呼ぶことができる！



一般的なモータースポーツに
興味を持たない客層も集客できる



より多くの集客が見込める



集客力のあるコンテンツとなり得る！

案① 全日本デリバリー選手権

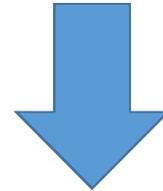
レース内容



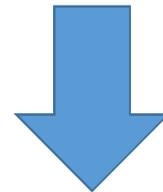
⇒どの飲食店のデリバリードライバーが**最も早く**
商品をデリバリーできるかを競う

また、タイムだけでなく商品を**どれだけ傷つける**
ことなくデリバリーできるか等のルールを追加して
も面白味が増す。

このレース開催によって
飲食店がスポンサーになる



飲食店は宣伝するために屋台などを出す



飲食店不足を解決するキッカケになる！

案② リアルマリオカート in舞洲

マリオカートとは？

⇒マリオやルイージなどのマリオシリーズの
キャラクターが車に乗り、アイテム等を駆使
しながら競争するレースゲーム



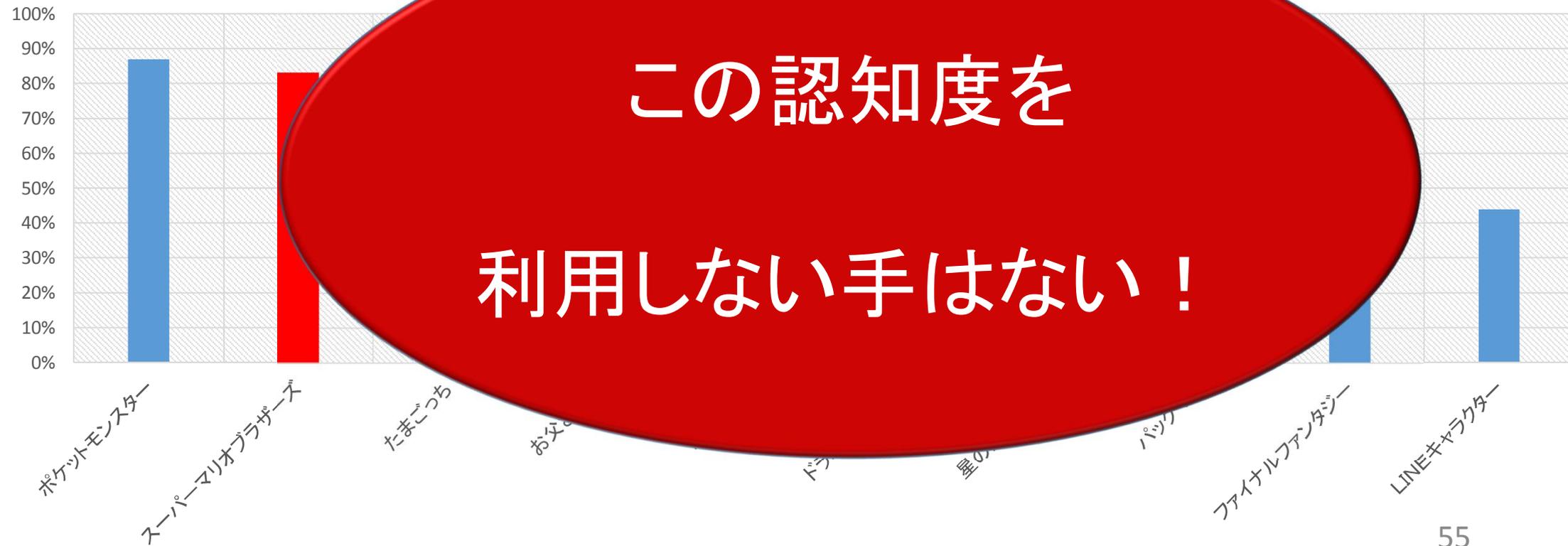
なぜ“マリオ”なのか？

- ・ギネス記録
世界で最も人気のあるキャラクター
- ・ニューヨークタイムズ
「地球で最も有名なキャラは**マリオ**
匹敵するのはミッキーマウスだけだ」



“マリオ”は多くの人に知れ渡っている
コンテンツである！！

この認知度を
利用しない手はない！



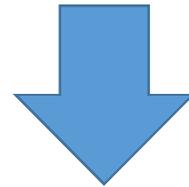
レース内容

⇒ 人気ゲームの**マリオカート**を再現する
(衣装、カートのデザイン、アイテムなど)

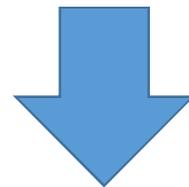
また、エンターテインメント性を高めるためにも、**2人乗り**にしてアイテム攻撃(安全性は考慮する)などができるようにする



マリオカートのレースを再現



子どもや若者をはじめとする
幅広い世代の関心を集める



舞洲に新たな客層を取り込む！

その他にも



- ・懐かしのレトロカーレース
- ・白バイ隊員vsプロレーサー
- ・佐川男子No.1決定戦
- ・最速ママチャリオカン決定戦 etc...

これらのレースを合わせて
開催することによって

集客力UP!

②資金について



公道レースの費用について



モナコGP

- ・平均的な開催費用は25億前後
- ・開催権料は開催地の中で唯一無料



シンガポールGP

- ・開催費用は約96億(2012年)
- ・開催権料は約50億
- ・費用の60%をシンガポール政府が負担

そこで活用するのが

スポンサーシップである！

大阪で分業... すれば

広告の価値が上昇！！



メディアの露出
が多くなる

- 公道レースの開催によって必然的に誘発

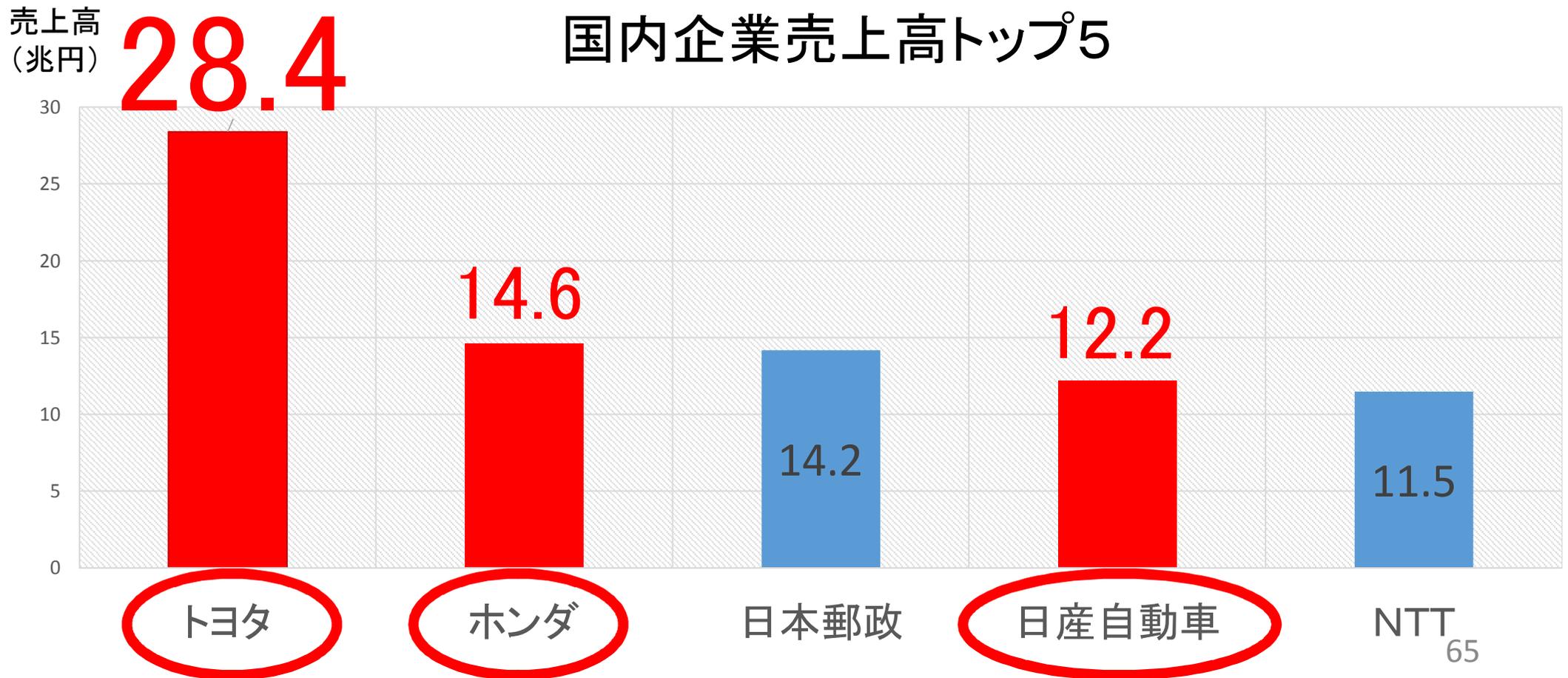
広告の価値
が上昇

- 見る人が多い広告は企業からすると魅力的

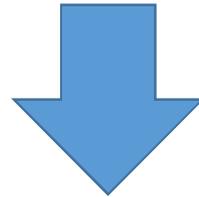
スポンサー
の提供

- 特に自動車メーカーは車の技術力の誇示も同時に行えるチャンス

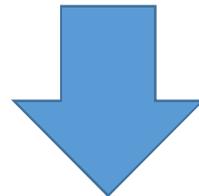
自動車メーカーの存在感に注目！



モータースポーツに自動車は不可欠



トヨタをはじめとする自動車メーカーは日本の企業の中でも群を抜いて有力な企業である



なんとかしてスポンサーを得たい！

スポンサーシップを活用するためには・・・

自動運転を用いたレース

を開催をすればいいのではないか？

案③ 企業対抗自動運転レース

概要

- ・レースの主な目的は企業宣伝
- ・自動車企業対抗のレース
- ・企業同士の技術競争・試験の場



⇒企業は大きな宣伝のチャンス

具体例) 卒検チャレンジ

- ・免許取得における一般的な関門
- ・教習所の卒業検定と同じような内容のレース
- ・早さだけでなく駐車場の正確性など技術面でも評価する





宣伝の場

舞洲

公道レース

自動車
メーカー

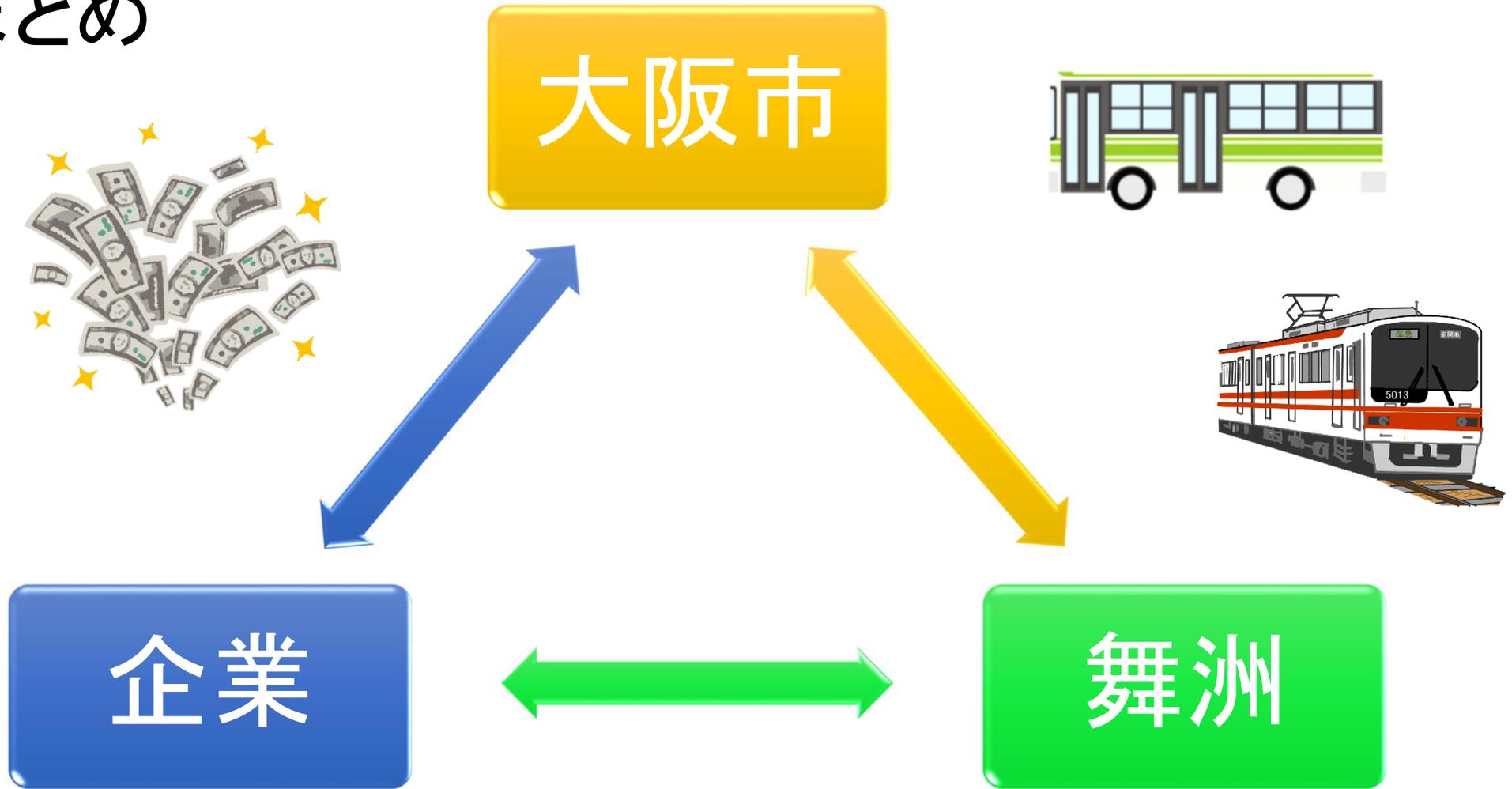
資金



- ・公道レース開催における資金を集めることができる
- ・舞洲の知名度上昇。

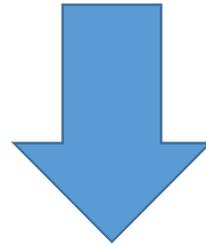
- ・大きな企業宣伝に繋がる
- ・技術力(自動運転など)を誇示できる。

まとめ

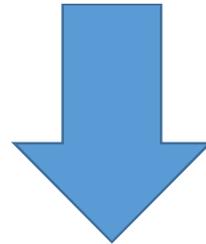


今後の展望

公道レースを開催



舞洲に**集客力**の可能性を示す



舞洲プロジェクトや舞洲の活性化に貢献！

研究方法

・インタビュー調査

大阪市 交通局

大阪府市 都市魅力戦略推進会議委員兼スポーツ部会長
オリックス・バファローズ 広報部

・アンケート調査

大経大生を中心とした114人

大阪市港湾局による企業、研究機関、スポーツクラブ等の
事業者へのアンケート調査

参考文献、資料

- “ 大阪市舞洲スポーツ振興事業
<http://www.city.osaka.lg.jp/keizaisenryaku/page/0000376172.html> (閲覧日:10月5日)
- “ JSBA 日本コミュニティ放送協会
<http://www.jcba.jp/community/>(閲覧日:10月5日)
- “ 平成25年度 大阪港スポーツアイランド施設事業報告書(閲覧日:10月5日)
<http://www.city.osaka.lg.jp/port/cmsfiles/contents/0000286/286252/supoaihokoku.pdf>
- “ 健康・スポーツ産業分野での舞洲活用方策(閲覧日:10月5日)
<http://www.city.osaka.lg.jp/port/cmsfiles/contents/0000158/158601/042.pdf>
- “ 山口泰雄 スポーツボランティアへの招待 新しいスポーツ文化の可能性

” <http://www.nrc.co.jp/report/pdf/141216.pdf>

ご清聴ありがとうございました。